

【令和7年度 適性検査Ⅰ 解答例】

研究1	課題1	ウ
	課題2	(例) (応援消費の特ちょうは、) 手軽に応えんすることやけい続しておこなうことができ、地域産業の復興につながることである。(55字)
	課題3	(例) (ご意見やご感想を) おっしゃってください。
研究2	課題1	(例) 体力テストの全体の時間は、午前8時45分から午前11時25分までだから、2時間40分である。1時間は60分だから、2時間40分は、 $60 \times 2 + 40 = 160$ 160分 「先生からの説明」にかかる時間は、4種目あわせて、 $5 \times 4 = 20$ 20分 テスト2回分の時間は、4種目あわせて、 $10 \times 2 \times 4 = 80$ 80分 「移動」にかかる時間は、3回あわせて、 $4 \times 3 = 12$ 12分 「休けい」と「片づけ」は、4種目あわせて、4回ずつだから、1種目あたりの「休けい」と「片づけ」の時間は、 $160 - (20 + 80 + 12) = 48$ $48 \div 4 = 12$ 12分 「休けい」と「片づけ」はどちらも同じ時間だから、 $12 \div 2 = 6$ 6分ずつとなる。 (6) 分ずつ
	課題2	(例) 水とうの容積は、 $4 \times 4 \times 3.14 \times 20 = 1004.8$ 1004.8cm^3 この水とうにお茶を750mL入れた後の、水とうの残りの容積は、 $1004.8 - 750 = 254.8$ 254.8cm^3 アイスキューブ1個の体積は、 $3 \times 3 \times 3 = 27$ 27cm^3 水とうの残りの容積に入るアイスキューブの個数は、 $254.8 \div 27 = 9$ あまり11.8 だから、最大9個入ることになる。 最大 (9) 個
研究3	課題1	(秋田県) (栃木県)
	課題2	(例) 1960年と2023年を比べると、肉類や牛乳乳製品の消費量が増えていることから、食生活が変わったと考えられるため。
	課題3	(例) つりばりや矢じりを使って漁やかりをするくらしと、石包丁やくわを使って米作りをするくらしをしていたと考えられる。
研究4	課題1	(例) かさが開いている松ぼっくりはすき間が多くあり、空気が入れかわって新しい空気にふれる部分が多いから。
	課題2	(例) 電磁石は、電流を流したときだけ磁石の性質をもつので、引きつけた鉄をはなすことができるから。
	課題3	記号 \oplus 理由 (例) 日によって、月と太陽の位置関係が変わることで、太陽の光を受けてかがやいて見える月の形が変わるから。